

北信越新人大会 丸岡高（男子）が連覇!! 敦賀高は男女共に準優勝



男子の部連覇の丸岡高校



第 119 号
 発行人
 (一財) 福井県剣道連盟
 会長 片山 外一
 事務局
 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18
 サンライズニの宮 1-B
 TEL・FAX (0776)28-6616
 メール f_kikendo@herb.ocn.ne.jp



令和5年度北信越高等学校剣道新人大会

令和6年2月3日(土)～4日(日)
 於 富山県西部体育センター

「令和5年度北信越高等学校剣道新人大会」が2月3日(土)～4日(日)、富山県西部体育センターで開催され、男子団体では丸岡高校が昨年に引き続き優勝、敦賀高校が男女共に準優勝を遂げました。
 結果は次の通りです。

■男子団体

▽予選リーグ

敦賀気比 3-1 金沢市立工業
 敦賀気比 0-2 龍谷富山
 ※予選リーグ敗退

敦賀 1-0 長野日大
 敦賀 3-0 富山工業
 ※決勝トーナメント進出

北陸 2-0 南砺福野
 北陸 0-1 佐久長聖
 ※予選リーグ敗退

丸岡 3-0 帝京長岡
 丸岡 5-0 高岡
 ※決勝トーナメント進出

▽決勝トーナメント

【準々決勝】

敦賀 3-1 金沢桜丘
 丸岡 3-2 羽咋工業

【準決勝】

敦賀 2 (代表勝ち) — 2 龍谷富山
丸岡 1 (代表勝ち) — 1 佐久長聖

【決勝】

丸岡 1 — 0 敦賀

【結果】

優勝 丸岡高校
準優勝 敦賀高校
3位 佐久長聖高校 (長野県)
3位 龍谷富山高校 (富山県)

■女子団体

▽予選リーグ

敦賀気比 2 — 3 新潟商業
敦賀気比 0 — 2 羽咋

※予選リーグ敗退

敦賀 4 — 0 金沢二水

敦賀 3 — 0 呉羽

※決勝トーナメント進出

啓新 1 — 2 南砺福野

啓新 0 — 5 長野日大

※予選リーグ敗退

北陸 4 — 0 松商学園

北陸 2 — 0 高岡工芸

※決勝トーナメント進出

▽決勝トーナメント

【準々決勝】

敦賀 2 — 0 佐久長聖

北陸 1 — 3 金沢

【準決勝】

敦賀 4 — 1 新潟商業

【決勝】

敦賀 0 — 1 五泉

【結果】

優勝 五泉高校 (新潟県)
準優勝 敦賀高校
3位 金沢高校 (石川県)
3位 新潟商業高校 (新潟県)
※ベスト8 北陸高校



男女ともに準優勝の敦賀高校

【感想】

丸岡高校剣道部

男子主将 東海 来夏

北信越各県の代表が集う本大会は、私たち高校剣士にとって最も楽しみな大会であり、チーム力が試される大会でもあります。そのような中、一戦一戦、攻める気持ちを貫き、集

全国スポーツ少年団剣道交流大会 小学生団体で 今立剣道スポーツ少年団が準優勝！



中して挑んだ結果、昨年度の優勝に続き連覇を成しとげる事ができたことは、たいへん嬉しく自信になりました。大会を終えて、いまだ能登半島地震の余震が続く中、この様な大会に参加できたこと、何不自由なく剣道

ができる環境にあらためて感謝の気持ちでいっぱいになりました。3月に出場する全国選抜大会も、たくさんの方々に応援してもらっています。その期待に応えられるよう全員で一戦一戦、戦い抜きたいと思っています。

第46回全国スポーツ少年団 剣道交流大会

令和6年3月29日(金)～31日(日)
於 ALSOKくま総合スポーツセンター
(群馬県前橋市)

「第46回全国スポーツ少年団剣道交流会」が3月29日(金)～31日(日)、群馬県前橋市のALSOKくま総合スポーツセンターで開催され、本県からは昨年11月19日(日)高浜町中央体育館で行われた県予選会で選出された今立剣道スポーツ少年団(小学生団体の部)と、中学生個人の部で山田典悠選手、森川瑞紀選手(共に今立剣道スポーツ少年団)が出場し、小学生団体の部で今立剣道スポーツ少年団が準優勝に輝きました。
結果は次の通りです。

■団体試合(小学生)

▽予選リーグ

福井 4-0 岩手

福井 2-1 広島

※2勝でリーグ1位、決勝トーナメント進出

▽決勝トーナメント

【1回戦】

福井 1-0 栃木

【準々決勝】

福井 2-1 鹿児島

【準決勝】

福井 3-1 福岡

【決勝】

福井 0-4 大阪

※準優勝



■男子個人試合(中学生)

▽予選リーグ

山田典悠 1勝1敗

※予選リーグ敗退

■女子個人試合(中学生)

▽予選リーグ

森川瑞紀 2敗

※予選リーグ敗退



【感想】

今立剣道スポーツ少年団

指導者 山田 聖子

5年前から県の予選会で3回優勝していたものの、新型コロナウイルス感染症の予防、拡大防止のため全国大会が中止となり「先輩達のためで！」と強い気持ちで挑んだ今回。初戦は緊張した様子でしたが、試合をこなす度にいつものペースを取り

全国大会・ブロック大会 本県勢の活躍!

第17回全日本学生剣道 オープン大会

令和5年12月16日(土)～17日(日)

於 石川総合スポーツセンター

男子団体の部

福井工大Bがベスト8!

第17回全日本学生剣道オープン大会(北信越学生剣道連盟石川支部主催)が12月16日(土)～17日(日)、石川県金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで開催されました。今大会から二段以下が個人戦、三段以上が3人制の団体戦で行われ、福井工

戻し、今立らしい繋ぐ剣道で決勝まで進む事が出来ました。決勝は大差で負けてしまいましたが、最後まで果敢に攻めていく姿はとても感動し、誇らしく思えました。
子供達にはこれからも剣道を通して、剣道の競技力向上は勿論、人としても成長していつてもらいたいと思います。そして私達指導者も福井県の剣道発展、育成の為に精進していきたいと思いますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

業大学剣道部Bチーム（小本駿也、富谷高平、井手和樹、富樫ケイジ）がベスト8に入り「敢闘賞を受賞しました。同大学女子チームはベスト16でした。

【福井工業大学剣道部Bの戦績】

▽予選リーグ

福井工業大B、大阪産業大A、

京都産業大C

1勝1分で1位

※決勝トーナメントに進出

▽決勝トーナメント

対 摂南大A 勝ち

対 日本大B 勝ち

対 東海大D 勝ち

▽準々決勝

対 中央大A 負け

※ベスト8入賞、優勝は中央大A



第33回全国高等学校剣道選抜大会

令和6年3月26日(日)～28日(木)

於 春日井市総合体育館

男子団体で丸岡が

ベスト16!

「第32回全国高等学校剣道選抜大会」が3月26日(火)～28日(木)、愛知県春日井市の春日市総合体育館で開催され、本県からは男子の部に丸岡高校、女子の部に敦賀高校が会場、男子団体の丸岡高校がベスト16になりました。試合結果は次の通りです。

■男子団体

▽1回戦

丸岡 1-0 木更津総合 (千葉県)

▽2回戦

丸岡 5-0 秋田南 (秋田県)

▽3回戦

丸岡 0-1 福岡大大濠 (福岡県)

※ベスト16



■女子団体

▽1回戦

敦賀 0-0 (代表勝ち)

清明学院 (大阪府)

※1回戦敗退



第65回文部科学大臣杯

全国選抜少年剣道錬成大会

令和6年3月31日(日)

於 アダストリアみとアリーナ

(茨城県)

福井養正館がコート3位、

敢闘賞受賞!

茨城県水戸市の水戸東武館主催「水戸東武館創設150周年記念第65回文部科学大臣杯全国選抜少年剣道錬成大会」が3月31日(日)、水戸市のアダストリアみとアリーナで開催され、全国から34チームが参加。本県からは水戸市と姉妹都市の敦賀市から敦賀市剣道スポーツ少年団と福井養正館の2チームが出場しました。福井養正館がコート3位に入賞し、敢闘賞を受賞しました。試合結果は次の通りです。

▽1回戦

敦賀市剣道スポーツ少年団

1-1 (本数勝ち)

栃木養心館 (栃木県)

※1回戦敗退

福井養正館 5-0

九重剣道スポーツ少年団 (茨城県)

▽2回戦

福井養正館 5-0

ましみず剣童館 (山形県)



敦賀市剣道スポーツ少年団



敢闘賞受賞の福井養正館

▽3回戦
 福井養正館 1(代表勝ち)ー1
 ちば南武館(千葉県)

▽4回戦
 福井養正館 1ー2
 昇龍館一福道場(岡山県)

※コート3位

大会・予選会・稽古会等

第44回少年剣道芦原大会

令和5年12月3日(日)
 於 トリムパークかなづ体育館
 芦原剣道連盟主催(福井県剣道連盟など後援)の「第44回少年剣道芦原大会」が12月3日(日)、あわら市のトリムパークかなづで、県内の小学生団体42チーム(205名)と男子個人44名、女子個人44名が参加して開催されました。
 試合結果は次の通りです。

団体の部

- 優勝 木田剣道スポーツ少年団A
- 準優勝 福井今立道場A
- 3位 芦原少年剣道教室A
- 3位 九思剣友会A



試合前に姉妹都市の水戸市の高橋市長と大津市議会議長から激励を受ける2チーム選手



3位の芦原少年剣道教室A



準優勝の福井今立道場A



優勝の木田剣道スポーツ少年団A

女子個人の部

- 優勝 吉川 芽依
 (小松桜木剣正会)



男子個人の部

- 優勝 佐々木海緒
 (福井今立道場)
- 準優勝 元井 汰希(福井養正館)
- 3位 中村 将希(福井養正館)
- 3位 三田村幸志郎
 (福井今立道場)



3位の九思剣友会A

準優勝 橋本 晏利
(福井今立道場)

3位 山崎 梨心
(芦原少年剣道教室)

3位 岩谷 明依(福井養正館)



令和5年度福井県中学校剣道 冬季強化錬成大会

令和6年1月20日(土)

於 敦賀市立体育館

令和5年度の福井県中学校剣道冬季強化錬成大会が1月20日(土)、敦賀市立体育館で開催されました。試合結果は次の通りです。

男子の部

優勝 松陵中学校

準優勝 森田中学校

3位 南越前中学校

3位 鯖江中学校



男子の部優勝の松陵中学校



女子の部

優勝 中央中学校

準優勝 森田中学校

3位 三方中学校

3位 鯖江中学校



女子の部優勝の中央中学校

令和5年度福井県剣道大会 (高校)兼福井県高等学校冬季 剣道選手権大会兼全国高校 選抜大会予選会

令和6年1月21日(日)

於 福井県立武道館

「令和5年度 福井県立武道館(高校)兼福井県高等学校冬季剣道選手権大会 兼 全国高校選抜大会予選会」が1月21日(日)、福井県立武道館で開催され、男子は丸岡高校、女子は敦賀高校が優勝し、3月26日(火)から愛知県春日井市で開催さ

れる「第33回全国高等学校剣道選抜大会」の出場権を獲得しました。試合結果は次の通りです。

男子団体

優勝 丸岡高校

2位 敦賀高校

3位 敦賀気比高校

3位 北陸高校



男子団体優勝の丸岡高校

女子団体

優勝 敦賀高校

2位 丸岡高校

3位 敦賀気比高校

3位 啓新高校



女子団体優勝の敦賀高校

【感想】

丸岡高校剣道部

男子主将 東海 来夏

優勝が決まった瞬間、私は嬉しさとともに、やっとスタートラインに立てたという安堵の気持ちでいっぱいになり、先生、部員と喜びを分かち合いました。それは、2年前、全国大会で勝ち上がりたという気持ちで丸岡高校剣道部に進み、日々きつい稽古に励んだ中で、どうしても手に入れない切符だったからです。

今大会は、自分たちの力を信じ、新人戦の時よりも落ち着いた試合運びで勝ち抜けたことが自信にもなりましたが、まだまだ全国強豪校との力の差は感じています。

選抜大会までの2ヶ月間、その差を埋めるため部員全員が全力で稽古に励み、チームとして成長し、福井

県の代表であることを誇りに、自信をもって大会に望みたいと思います。

敦賀高校剣道部

女子主将 窪田 咲月

私たち敦賀高校女子剣道部は、今回の選抜予選会で優勝させて頂くことができました。これまでに本当にたくさんの方々の支えがあったことには、感謝してもきれません。インターハイ出場を悔しい思いをしてから、ずっとこの日を楽しみに日々の厳しい稽古に励んできました。自分たちの思いがこうした結果に繋がりとでも嬉しく思います。

これからは北信越大会・選抜大会と、県の代表として出場させていただきます。代表にふさわしい剣道で結果を出せるように、これからも全力で稽古に励んでいきます。

第18回福井県ジュニア育成強化剣道大会

令和6年2月12日(月・祝)

於 福井県立武道館

福井県剣道連盟(主管:少年委員)

会)は「第18回福井県ジュニア育成強化剣道大会」を2月12日(月・祝)、

福井県立武道館で開催しました。県

内38団体から小学生298名が参加し、学年男女別個人戦を行いました(1

年生は男女共通)。また開会式では全剣連「令和5年度少年剣道教育奨励賞」を受賞された「金井学園ジュニア剣道教室」と「南越前町剣道スポーツ少年団」に伝達授与を行いました。試合結果は次の通りです。

▽1年生の部(出場:25名)

優勝 佐々木隆治

(福井今立道場)

準優勝 眞家 咲千

(神山剣道スポーツ少年団)

3位 叶 雅人

(みのり剣道スポーツ少年団)

3位 上杉 咲心

(敦賀市剣道スポーツ少年団)



▽2年生男子の部(出場:15名)

優勝 近藤 優志

(木田剣道スポーツ少年団)

準優勝 落井 友梧

(南越前町剣道スポーツ少年団)

3位 古我知夏男

(武生南剣道スポーツ少年団)

3位 山岸 恒輝

(金津少年剣道教室)



▽2年生女子の部(出場:15名)

優勝 山田 逢生

(福井今立道場)

準優勝 井上 華那

(龍昇館道場)

3位 玉村 有希

(向笠剣道スポーツ少年団)

3位 堀 美咲

(三国少年剣道教室)



▽3年生男子の部 (出場：34名)

優勝 角潤之介

(新風館愛宕坂道場)

準優勝 大友 晟

(福井養正館)

3位 山口瑞汰郎

(木田剣道スポーツ少年団)

3位 田中 湊真

(森田少年剣道教室)



▽3年生女子の部 (出場：14名)

優勝 渡邊 絵愛

(森田少年剣道教室)

準優勝 新渡戸佳奈

(丸岡剣道スポーツ少年団)

3位 村中翠珠乃

(社南剣道クラブ)

3位 楠川 詩織

(三国少年剣道教室)



▽4年生男子の部 (出場：41名)

優勝 永沢 隼人

(三国少年剣道教室)

準優勝 日高清史郎

(三国少年剣道教室)

3位 田辺 隼大

(剣誠館スポーツ少年団)

3位 松尾 遥真

(鳥羽スポーツ少年団剣道部)



▽4年生女子の部 (出場：24名)

優勝 五艘 志月

(木田剣道スポーツ少年団)

準優勝 寺木 咲喜

(坂井剣道スポーツ少年団)

3位 赤尾 心虹

(金津少年剣道教室)

3位 向井 心春

(龍昇館道場)



▽5年生男子の部 (出場：42名)

優勝 吉田 幸彌 (五常館)

準優勝 鈴木 三尋 (五常館)

3位 熊谷 颯馬

(福井養正館)

3位 山口 己八

(越前少年剣道クラブ)



▽5年生女子の部 (出場：30名)

優勝 岩谷 明依

(福井養正館)

準優勝 園田 愛心

(敦賀市剣道スポーツ少年団)

3位 出口 咲希

(敦賀市剣道スポーツ少年団)

3位 小村 愛

(金津少年剣道教室)



▽6年生男子の部 (出場: 38名)

優勝 元井 汰希
(福井養正館)

準優勝 西谷 零
(福井今立道場)

3位 脇本 滉大
(新風館愛宕坂道場)

3位 北嶋 瑠騎
(木田剣道スポーツ少年団)



▽6年生女子の部 (出場: 20名)

優勝 橋本 晏利
(福井今立道場)

準優勝 脇本 想
(春江剣道教室)

3位 濱野 夕鈴
(豊剣道教室)

3位 今村 智穂 (五常館)

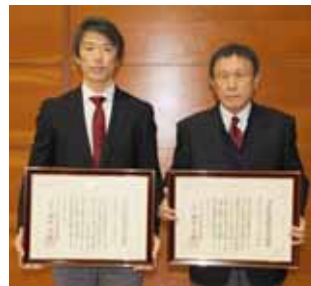


※3年生、4年生、5年生のベス

ト8 (48名) は令和6年度県剣道ジュニア強化指定選手になります。

■少年剣道教育奨励賞とは

公益財団法人全日本剣道連盟より贈られる賞で、「少年少女の剣道指導に永年にわたり尽力され、家庭及び学校教育並びに地域社会の向上に資する活動を継続してこられた教室に贈られる」ものです。



第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会・第16回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会
福井県選手選考会

令和6年2月18日(日)

於 福井県立武道館

各地区剣道連盟から推薦された男子計81名が熱戦を繰り広げ、各部門の1位が代表選手として選考されました。

結果は次の通りです。

■第71回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 福井県選手選考会の結果

▽先鋒 (高校生)

1位 山下 慶也 (丸岡高校)

2位 下 寛人 (藤島高校)

3位 一瀬 叶夢 (美方高校)

3位 山口 範登 (丸岡高校)

▽次鋒 (大学生)

1位 奥村 龍也 (大阪体育大学)

2位 塚田 悠 (立命館大学)

3位 大和 泰雅 (鹿屋体育大学)

▽五将 (一般 18歳以上 35歳未満)

1位 富田 成慈 (鯖江地区)

2位 佐々木尚紀 (鯖江地区)

3位 刀祢 海斗 (坂井地区)

3位 牧野 宏祐 (坂井地区)

▽中堅 (教職員)

1位 林田 匡平 (福井地区)

2位 西川 航平 (南条地区)

3位 安原 謙慎 (坂井地区)

3位 梅田 圭仁 (福井地区)

▽三将 (警察職員)

1位 戸嶋 昂紀 (県警察本部)

2位 佐藤 倅太 (県警察本部)

3位 田中 大志 (県警察本部)

3位 内田 駿哉 (県警察本部)

▽副将 (一般 35歳以上)

1位 中村 好伸 (福井地区)

2位 相模宏二郎 (福井地区)

3位 前田 嘉一 (福井地区)

3位 寺木 勇人 (坂井地区)

▽大将 (50歳以上、剣道教士七段以上)

1位 小辻 淳二 (敦賀地区)

2位 近藤 高士 (坂井地区)

3位 井上 有本 (福井地区)

3位 米納 智弥 (坂井地区)



■第15回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 福井県選手選考会の結果

▽次鋒(大学生)

1位 梅原 陽乃 (天理大学)

2位 小山 結衣 (福井工業大学)

3位 魚住 愛花 (福井工業大学)

3位 廣門 茜 (福井工業大学)

▽五将(18歳以上)

1位 大西ななみ (敦賀地区)

2位 八幡 明依 (福井地区)

▽中堅(30歳以上)

1位 田中 更幸 (福井地区)

▽三将(30歳以上)

1位 山田 聖子 (越前地区)

▽副将(40歳以上)

1位 橋本 一美 (坂井地区)

▽大将(50歳以上)

1位 道内由佳里 (福井地区)

2位 松岡 由佳 (福井地区)

※女子の中堅、三将、副将は1名

のため、予選の試合はなし
※先鋒(高校生)は6月の県高校総
体個人戦優勝者を選考予定



■第72回全日本都道府県対抗 剣道優勝大会

・開催日 4月29日(月・祝)

・開催場所 エディオンアリーナ大阪

■第16回全日本都道府県対抗 女子剣道優勝大会

・開催日 7月15日(月・祝)

・開催場所 日本武道館



県剣連会議・事業等

令和5年度居合道合同稽古会

令和6年2月18日(日)

於 越前市武道館

福井県剣連居合道部は2月18日(日)、越前市武道館で「令和5年度居合道合同稽古会」を開催しました。素振りなどの基本稽古で体を温めた後、参加者は全日本剣道連盟居合十二本の技を互いに見て意見交換し、ひとつずつ要点を確認しながら稽古を行いました。

また、一

昨年の全剣連居合道中
央講習会で
発表され、
県伝達講習
会を通して
県内会員へ
通達された
「指導上の
留意点」の再確認も行いました。この「指導上の留意点」は、高段者が居合道初心者に指導する際の注意点がまとめられたものですが、未だ会員へ広く伝わっていない現状を考慮し、再度解説も交えながら稽古しました。



段位に関わらず参加者は熱心に稽古し、自らの技量を高めようとする姿が目立ち、今後の県内全体の更なるレベルアップが期待されます。

スポカルFUKUI2023 「剣道体験ブース」

令和5年12月9日(土)〜10日(日)

於 サンドーム福井

12月9日(土)〜10日(日)、サンドーム福井で開催された「スポカルFUKUI2023」において、福井県剣道連盟普及部が剣道遊び体験ブースを開設しました。25種類余りのスポーツ体験や、歌やダンスのステージ、カルチャー体験などスポーツと文化を楽しむイベント。剣道ブースでは「剣道エクササイズ」と「木刀で新聞切り」のコーナーを設け、1歳から70歳代まで、親子連れを中心に2日間で402名の方に参加いただきました。

子どもたちと一緒に挑戦するお父さんやお母さんの姿もあり、家族みんなで剣道の魅力に触れていただきました。





**福井県剣連 令和6年初稽古
(剣道・居合道)**

令和6年1月7日(日)

於 福井県立武道館

県剣道連盟は1月7日(日) 13時から福井県立武道館で「令和6年剣道・居合道 初稽古」を行いました。県内各地区・団体の小学生から一般



男女まで剣道が約150人、居合道が7人参加、剣道と居合道に分かれて初稽古を行い、一年の精進を誓い合いました。

開会に先立ち、全日本剣道連盟「令和5年度剣道有功賞」を授賞された前田純夫氏(坂井地区)に、片山会長から伝達授与と県剣連からの記念品が贈呈されました。また2023年10月の鹿児島国体で第5位に入賞した福井県成年男子チームには県スポーツ協会から優秀選手賞(優秀監督賞含む)と県剣連優秀選手賞、2023年9月10日の「第65回北信越学生剣道優勝大会」で優勝した福井工業大学男子チームと準優勝した女子チーム、さらに2023年11月26日の「第61回北信越学生剣道新入大会、第45回同女子大会」男子団体の部準優勝の福井工業大学チーム、同大会男子個人の部優勝の大倉匠人選手、同女子個人の部優勝の小山結衣選手に県剣連優秀選手賞が贈られました。





令和5年度福井県剣道連盟優秀選手受賞者は次の方々です。

■特別国民体育大会 成年男子の部

◇5位入賞

- 小辻 淳二選手
- 松井 宏文選手
- 鈴木 秀典選手
- 林田 匡平選手
- 中村翔太郎選手



■第65回北信越学生剣道優勝大会

◇男子の部優勝

福井工業大学

- 丸島 己歩選手
- 菅藤 尚哉選手
- 榎野 敬介選手
- 弓納持 潤選手
- 小浦 一朗選手
- 小本 駿也選手
- 熊崎 晃誠選手
- 富谷 嵩平選手
- 奥田 大也選手



■第65回北信越学生剣道優勝大会

◇女子の部準優勝

福井工業大学

- 牛嶋いつか選手
- 和田津凛紅選手
- 魚住 愛花選手
- 廣門 茜選手
- 石井 心選手
- 小山 結衣選手
- 谷口 美佳選手

■第61回北信越学生剣道新人大会

◇男子団体の部準優勝

福井工業大学

- 奥田 大也選手
- 加藤慎之介選手
- 坂元 蒼選手
- 膳所 龍五選手
- 高多 英章選手
- 大倉 匠人選手

■第61回北信越学生剣道新人大会

◇男子個人の部優勝

- 大倉 匠人選手

■第45回北信越学生剣道新人大会

◇女子個人の部優勝

- 小山 結衣選手

令和5年度臨時理事会

令和6年1月7日(日)

於 福井県立武道館

片山会長の挨拶の後、定款第47条に基づき片山会長を議長に選出し、議事に入りました。

【議題】

1、(二財)福井県剣道連盟段位審査申込方法等に変更(案)について
西川専務理事、岩本理事が資料により説明した後、上嶋理事、岡田理事、相模副会長から質疑があり、西川専務理事、堀江常務理事、坂本常務理事が回答し、異議なく承認されました。

【報告事項】

1、剣道だよりについて
坂本常務理事が剣道だよりのペーパーレス化の検討状況について報告しました。
2、選手強化について
堀江常務理事が強化選手の指定状況について報告しました。
以上で議事を終了し、閉会しました。

令和5年度女子審判法伝達講習会

令和6年2月17日(土)

於 越前市武道館

県剣道連盟は2月17日(土)、越前市武道館で「令和5年度女子剣道審判伝達講習会」を行いました。講

師は1月13日(土)～14日(日)、兵庫県姫路市の兵庫県立武道館で開催された全剣連「第28回剣道女子審判法講習会」を受講した橋本一美さん(坂井地区)、和田克枝さん(越前地区)が務めました。

午前中の講義では、審判をするにあたり大切なことや、審判が上手に見えるようにするためのポイント、正しい鍔迫り合いなどの確認をしました。審判実技では、3名の審判員にゴム紐をつけてもらい場所とりの確認をしました。午後にも審判実技を行い、最後は全員で廻り稽古を行いました。

◆以下は主な講習内容です。

- ◆審判をするにあたり大切な事
 - ・有効打突の見極め
 - ・位置取り
 - ・試合者を予測して動く
 - ・最短で動く
 - ・見えなくてもタイミングと音で判断する(棄権しない)
 - ・審判3名が合気になり補い合う
 - ・打突だけで見て判断するだけでなく、打突の前後を見て一本の判断をする
- ◆審判が上手に見えるようにするためのポイント
 - ・姿勢を正す
 - ・申告をはっきりとする
 - ・二度上げをしない

- ・自信をもって審判する
- ・ジェスチャーをして周りに伝える

◆鍔迫り合いの見極め

- ・一呼吸が3秒になっているが、4～5秒
- ・引き技を狙い打突するか、一気に別れるかどうか

◆その他

- ・自身が稽古すること
- ・たくさん審判を経験して慣れていくことが大切
- ・主審もたくさん経験しましょう

【感想】

講師 橋本 一美

女性だけで集まる機会が少ないので、新鮮な気持ちで和気あいあいと楽しかったです。私自身も大変勉強になりました。充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございます。



審判員にゴム紐をつけてもらい場所とりの確認



正しい鍔迫り合いの確認

令和5年度第4回理事会

令和6年3月7日(木)

於 福井県立武道館

片山会長の挨拶の後、定款第47条に基づき片山会長を議長に選出し、議事に入りました。

【議題】

- 1、地区分担金の見直し(案)について
- 坂本常務理事が資料により説明した後、上嶋理事、前田監事から質疑があり、坂本常務理事が回答し、異

議なく承認されました。

- 2、令和6年度事業計画(案)について

西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

- 3、令和6年度予算(案)について

西川専務理事が資料により説明した後、岡田理事から質疑があり、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。

- 4、剣道段位審査規則改定(案)について

西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

- 5、居合道段位審査規則(案)について

西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

- 6、県知事杯各地区出場人数枠の改正(案)について

岡田理事が資料により説明した後、柳原理事、岩本理事、中村理事から質疑があり、岡田理事、西川専務理事、堀江常務理事が回答し、異議なく承認されました。

- 7、その他

① 剣道だよりの配布について

坂本常務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

② 組織(業務分担)について

西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

③能登半島地震に対する義援金について
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

【報告事項】

1、全剣連専務理事・理事長会議について
西川専務理事が資料により報告しました。

2、その他
中村理事が中学校の休日の部活動の地域移行の状況について報告しました。

以上で議事を終了し、閉会しました。



令和5年度3月臨時評議員会

令和6年3月17日(日)

於 福井県立武道館

相模副会長の挨拶の後、定款第27条に基づき津田評議員(南条)を議長に選出、定款第29条に基づき田中評議員(坂井)、辻評議員(越前)を議事録署名名人に選出し、議事に入りました。

【議題】

1、地区分担金の見直し(案)について
坂本常務理事が資料により説明した後、佐々木評議員、猿渡評議員から質疑があり、坂本常務理事、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。

2、令和6年度事業計画(案)について
西川専務理事が資料により説明した後、辻評議員から質疑があり、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。

3、令和6年度予算(案)について
川嶋事務局が資料により説明した後、徳本評議員から質疑があり、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。

4、剣道段位審査規則改定(案)について
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

5、居合道段位審査規則(案)について
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

6、県知事杯各地区出場人数枠の改正(案)について
山本常務理事が資料により説明した後、辻評議員、徳本評議員から質疑があり、山本常務理事、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。

7、その他
①剣道だよりの配布について
坂本常務理事が資料により説明した後、辻評議員から質疑があり、坂本常務理事が回答し、異議なく承認されました。

②組織(業務分担)について
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

③能登半島地震に対する義援金について
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

【報告事項】
1、全剣連専務理事・理事長会議について
西川専務理事が資料により報告しました。

以上で議事を終了し、閉会しました。

第9回武道まつり

令和6年3月20日(水・祝)

於 福井県立武道館

8種の武道を親子で体験

福井県武道振興協会と剣道、柔道、弓道、空手道、相撲、少林寺拳法、なぎなた、銃剣道の8武道連盟が主催する体験企画「第9回武道まつり」が3月20日(水・祝)、福井県立武道館で開催されました。剣道競技は、福井県剣道連盟普及部が「剣道エクササイズ」「木刀で新聞切り」「竹刀でタイヤ打ち」のコーナーを設けました。各コーナーでは2歳から60歳代まで、親子ら270名の方々に楽しく剣道の魅力に触れていただきました。



木刀で新聞切り



剣道エクササイズ



竹刀でタイヤ打ち③



竹刀でタイヤ打ち②



竹刀でタイヤ打ち①

令和 5 年度 第 3 回昇段審査

研修会 (四段以上)

令和 6 年 3 月 24 日 (日)

於 福井県立武道館

福井県剣道連盟(審査部)は 3 月 24 日(日)、福井県立武道館で「令和 5 年度 第 3 回剣道審査研修会(四段以上)」を開催しました。講師は相模利朗先生、堀江範雄先生、川野学先生、岩本卓也先生の教士八段 4 名が務め、各地区剣連から 32 名(四段 2 名、五段 6 名、六段 5 名、七段 19 名)が参加しました。

■ 段位審査員研修会

西川譲専務理事の開会挨拶、川野先生の進行説明のあと段位審査員研修が始まりました。最初に川野先生より、日本刀↓木刀↓竹刀を連動させる重要性、剣道形制定の背景や歴史説明の重要性、審査員の遵守すべき事項、着眼点、安全対策、男女別審査などの講義があり、次に岩本先生より、剣道形の教本は剣道形解説書・剣道講習会資料(＋共通理解)の 2 冊のみ、解説は丸暗記するくらいに覚える、主要な言葉(気位、機、気争い、位詰め、気当り、入り身)も丸暗記する……など「日本剣道形」の講義を受けました。実技研修では、構え(中段、上段、下段、八相、脇構え)、小太刀の構え(中段、中段半身、下段半身)、共通動作(打太

刀主導、すり足、目を離さない)の解説があり、太刀の形 1〜7 本と小太刀の形 1〜3 本を実演しながら要点を解説していただきました。受講者 3 人 1 組になり打太刀、仕太刀とそれを指導する指導者を交互に実施し、研鑽を深めました。

午後はまず段位審査受審者による模擬立ち合いを実際に審査し、講師の先生方から審査の講評を受けました。七段の審査員(6 人×3 組)の審査結果と八段 4 名の講師の審査結果を照らし合わせて、その差異と内容について共有しました。差異の特徴として、男女や年齢の違いに応じた評価の部分がばらけており、勝負の歩合に比重が置かれた審査となっている傾向がありました。改めて川野先生が冒頭で説明された審査の付与基準、着眼点、そして「段位審査を男女別でおこなうことについて」の資料を熟読し、理解を深めることの大切さを感じました。

■ 段位受審者研修会

六段から八段までを受審する受講者を対象に、六段から 1 組ごと(3〜4 名)に模擬立ち合いを行い、その立ち合いを 4 人の八段講師が講評するという方法で進めました。各段の講師の講評(気になった点)は以下の通りです。

【六段審査の立ち合い】

- ・ 着装(面紐の結び目、長さ、剣道着の色褪せ、袴のはき方)や所作(立礼、鞘引き、蹲踞)が適切ではない受審者が見受けられた
- ・ 全体的に充実した氣勢が不足していた(絶対に合格するという気迫が不足)
- ・ 打ち切った技が出せていない
- ・ 女性が男性と立ち合う場合には、スピードやパワーで劣る場合が多いため、攻めて引き出すことを工夫するとうい
- ・ お互い単調な技の応酬が多すぎる。溜めがない。技を出す前の一仕事が必要
- ・ 迎え突きは待つっていると評価されるために多用しないこと

【七段審査の立ち合い】

- ・ 間合い入って「せーの」でなんとなく打っている立ち合いが多い
- ・ 危険な間合いで勝負できていない、がまんができていない
- ・ 捨て切った技が出せていない
- ・ 充実した氣勢(声)が出ていない
- ・ 女性は男性と立ち合う時は自分から仕掛けるのは不利

【八段審査の立ち合い】

- ・ 氣勢が充実していない(立礼の段階で充実していること)
- ・ 攻めて、溜めて、崩して、捨て身というプロセスが見えていない。

ただ打っている

・打きたい時と守る時が別々になっている。攻防不一致

・若手は試合稽古のような立ち合いになっており重厚感に欠けた

・打ち間に入るまでに有利な状態になっていない。勝って打っていない

・合気になれない、剣があわないタイプの場合、無理して打たない

・試合なら一本はすべて×

・気持ちが続かない。前半は良いが後半下がっていくケースが多かった

・刃えとキレがない

・立ち合いを見ている観衆が「おお」と歓声をあげるような一本がない

・危険な間合いで我慢できていない。簡単に打ち間に入って技を出している

【感想】

講師 岩本 卓也

最後の講師の講評は気になった点のみ紹介させて頂きましたが、良かった点としては、受講生の皆様が積極的に参加くださったことにより、研修会の目的に沿った大変充実した内容になったことです。特に受審者研修会は、講師から自分の欠点や短所を指摘されるため、ともすると精神的に苦痛を感じることもあるかと思えます。そういう意味では参加す

ることにハードルを感じ勇気を伴う研修会であるのかもしれない。しかしそういう状況の中でも参加された受講者の皆様は、ハードルを乗り越えたことで大きな収穫を得ることができたのではと思っております。今後の課題として、六段以下の受講者をもう少し増やしていきたいと考えております。皆様にとって当研修会がご自分の技倆を高め、昇段のため有効なサポート役になっていくことを目指していきますのでよろしくお願ひします。

今回は、本年10月6日(日)午後、県立武道館で審査研修会(四段以上)を開催する予定です。皆様のご参加お待ちしております。



開講式

日本剣道形の講習①



日本剣道形の講習②



日本剣道形の講習③



模擬審査の様子



審査受講者による模擬立ち会いの様子①



模擬審査の講評を聞く受講者



審査受講者による模擬立ち会いの様子③



審査受講者による模擬立ち会いの様子②



立ち会いの講評を聞く審査受講者②



立ち会いの講評を聞く審査受講者①

県剣連公式ホームページについて広報部より「お願い」

当連盟公式ホームページは、福井県剣道界のポータルサイトとして「福井県内の剣道のことなら何でもわかる」を目指し、県剣道連盟会員への各種情報の提供はもとより、県内剣道人口の拡大を目指して、普及部と連携して少年・女性剣士の普及・拡大のための情報提供、さらにこれから剣道を始めよう、復活しよう、転勤で福井に来たから剣道したい、などの方に役に立つ情報の提供を目的としています。

つきましては広報部より次の3点について、各地区剣道連盟・各団体のご協力をお願いします。

①公式ホームページのURL、QRコードの記載

ホームページへのアクセス促進のため、各地区剣道連盟・各団体が行う各大会、事業等の「実施要項」、「プログラム」等に、この公式ホームページの「URL」、スマホからのアクセス用「QRコード」の記載をお願いします。

【ホームページのURL】
<https://fukui-kendo.com/>

【スマホアクセス用QRコード】



②各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などのトピックス提供

ホームページの「特集」ページに各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などトピックスを取り上げていきますので、トピックス情報がありましたら、原稿と画像をご提供いただきたくお願いします。

③各地区剣道連盟・各団体の「道場一覧」の修正情報

各地区剣道連盟と傘下の各団体・教室・道場の情報に変更・修正・追加、画像変更があれば、次の送付先に連絡ください。

※原稿・画像データ送付先

県剣連事務局
県剣連広報部 上嶋

各地区剣連トピックス

【坂井地区剣連】
創立40周年記念

京都武者修行ツアーを開催
坂井地区剣道連盟は2023年11月25日(土)～26日(日)、創立40周年記念事業として「京都武者修行バスツアー」を開催しました。ベテランから若手まで総勢33名の会員が参加し、世代を超えて楽しく交流を深めることができました。

11月25日(土) 早朝、三国体育館の駐車場からバスは出発し、道の駅さかい、丸岡ICで会員をピックアップ、一路京都へと向かいました。バスの中では自己紹介、京都クイズ、ビンゴゲームなど豪華景品を目指してみんなで盛り上がり、あつという間に京都に到着。まずは鴨川沿いにある「石長松菊園」にて舞妓さんのショーを見ながら腹ごしらえ。

その後、京都武徳殿にて地元の洛友会(剣友会)の皆



さまと合同稽古で汗を流しました。124年の歴史がある武徳殿の厳かな雰囲気と重厚感に會員一同、身も心も引き締まった様子でした。



武徳殿での稽古を終えると一息つく間もなく嵯峨野へと向かい、渡月橋や竹林を観光したあとで、トロッコ列車に乗車、ライトアップされた紅葉を楽しみながらトロッコ亀岡駅へと向かいました。

亀岡駅に到着すると、本日の宿泊地である湯の花温泉の老舗旅館、溪山閣へと向かいまし



た。宿の温泉で疲れをとり、宴会場では会員同士、剣道談義に花が咲き、カラオケで大いに盛り上がりました。

翌日は丹波の道の駅で買い物をしたあとで日本三景のひとつである天橋立へと向かいました。天橋立ではケーブルカーとリフトに乗って「天橋立傘松公園」へと上り、天空と海の融合が織りなす絶景に触れ、心が癒される至福のひとつを過ごすことができました。

天橋立の景色を楽しんだあとで、バスに乗りし、左手に日本海を眺めながら福井へと帰路につきました。

2日間、天気にも恵まれ、病气や怪我をする会員もおらず、みんな元気に帰宅することができました。会員からは「すごく楽しかった！また



ぜひやりたい！」という声が多く、今回のバスツアーは会員の親睦を深める貴重な時間になったことと思います。

坂井地区では、昨今、剣道人口減少が進んでおり、そこにコロナが追い打ちをかけ、特に若年層の剣道離れは大変深刻な状況になっております。今回のバスツアーが剣道人口を増やす呼び水となり、会員同士がより一層仲良く協力しあい、剣道を通じて成長していけることを願っております。

【福井県剣道寿康会】
令和5年度定例稽古会・世話人会を開催

世話人会を開催

福井県剣道寿康会は12月9日(土)、越前市武道館で本年度最後となる「令和5年度定例稽古会・世話人会」を開催しました。会員22名が参加、基本稽古の後約1時間ほどお互いの稽古に汗を流しました。



【敦賀地区剣連】

敦賀高校OB会が「第26回宮川旗争奪中学校選抜錬成大会」を開催
敦賀高校剣道部OB会主催(敦賀高校剣道部育成会共催)、(一財)福井県剣道連盟、敦賀市剣道連盟等後援の「第26回宮川旗争奪中学校剣道選抜錬成大会」が12月10日(日)、敦賀市立体育館で開催されました。

昨年に引き続き県外の近畿地区・中京地区・北信越地区などから13校と県内から8校が参加、コロナ感染予防のガイドラインに沿って実施しました。男子団体では松陵中学校が地元敦賀市の中学校として念願の初優勝を遂げました。女子団体では鯖江市の中央中学校が第3位に入賞しました。

大会結果は次の通りです。

■男子団体

- 優勝 松陵中学校 (福井県)
- 2位 新東淀中学校 (大阪府)
- 3位 鯉江中学校 (大阪府)
- 3位 磐田東中学校 (静岡県)
- 最優秀マナー校 上宮中学校 (大阪府)

開会式①



女子団体

- 優勝 鯉江中学校 (大阪府)
- 2位 磐田東中学校 (静岡県)
- 3位 中央中学校 (鯖江市)
- 3位 南部中学校 (和歌山県)
- 最優秀マナー校 郡上東中学校 (岐阜県)



女子優勝、男子3位の鯉江中学校(大阪府)



初優勝の松陵中学校

越前市剣道連盟は1月3日(水)、越前市武道館で新春恒例の「第70回新春奉納試し切り大会」を開催しました。開催70回目の節目を向かえ、連盟会員と市内小中学生合わせて約100名が参加しました。神事が執り行われたあと、田辺寿之七段と万所央七段による日本剣道形の演武、松本敏夫六段、大嶋雅典六段、角裕幸六段、西出和男六段による全日本剣道連盟居合の演武が奉納されました。続いて昨年昇段した会員と山田賢一越前市長ら来賓が、背骨に見立てた青竹にごさを巻いた直径9センチの

【越前地区剣連】

1月3日に「第70回新春奉納 試し切り大会」開催

選手宣誓する松陵中学校 主将の元井颯汰選手



開会式②

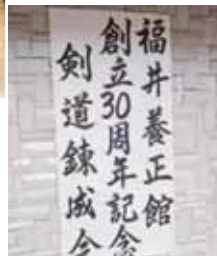


巻きわらの「一刀両断」に挑み、見事に切れると会場から大きな拍手が起りました。

【敦賀地区剣連】
福井養正館が「創立30周年記念 錬成会」を開催
福井養正館は1月28日(日)、敦賀市栗野スポーツセンターで県内の小学生チームを対象に「創立30周年記念剣道錬成会」を開催しました。県内の20団体から高学年の部、低学年の部合わせて35チームが参加。午前はリーグ戦方式による錬成会、午後はトーナメント戦での試合を行いました。また試合終了後にはお楽しみ抽選会も行い、錬成会を盛り上げました。
夜は指導者、保護者、館員、OB・OGのほか、敦賀市剣道連盟盟役員も招いて「創立30周年記念祝賀会」を開催、思い出話や剣道談義に話の花を咲かせました。またOB保護者でシンガーソングライターの「たなべっち」さんによる館員との「福井養正館の歌」大合唱では会場がひと



最後は参加者全員による初稽古が行われ、気持ち新たに今年一年の精進を誓い合いました。



つになり、今後の道場飛躍を誓い合いました。

【敦賀地区剣連】
 創立70周年記念「世界一剣道教室」を開催
 敦賀市剣道連盟は2月4日(日)、敦賀市立体育館で「敦賀市剣道連盟創立70周年記念 剣道世界一教室」を開催しました。講師には全日本女子剣道選手権大会、世界選手権大会、警察剣道大会などで優勝を重ねている和歌山県の末永真理先生(錬士六段)を迎え、市内の小学生、中学生、一般会員など約100名が参加。座学に始まり、基礎トレーニング、素振り、基本技からの技の出し方の技



術指導まで細かく丁寧に指導いただきました。指導補助として末永将大先生にもご指導いただきました。最後には子供達とともに一般会員も指導稽古をいただき、子供達はもとより一般会員も大変刺激を受けた剣道教室で、参加者は明日からの精進を誓い合いました。



【福井県剣道道場連盟】
 「第46回日本剣道少年団研修会」の結果 体験・実践発表会」の結果
 全日本剣道道場連盟は3月10日(日)、東京武道館で「日本剣道少年団研修会 体験・実践発表会」を行いました。昨年11月25日(土)、敦賀市で開催した「第46回中部地区剣道少年団研修会 体験・実践発表会」で小学生の部の最優秀賞となった中村将希さん(福井養正館、栗野南小6年)が中部地区の代表として出場、中部地区大会同様素晴らしい発表をしました。結果、中村将希さんは敢



闘賞を受賞しました。発表会の後は合同稽古も行われ、全国のジュニア剣士と剣を交え交流を深めました。

みんなの広場

剣道部・クラブ紹介

福井三方道場(旧剣誠館)

指導者 吉村 勝三

剣誠館は平成30年に道場連盟への入会を機に、剣誠館スポーツ少年団と気山剣道スポーツ少年団がひとつの団体として大会に参加するために出来た道場です。

当時、若狭町には6つの剣道スポーツ少年団があり、それぞれが週1回の稽古しか行っていないで、「もっと大会に出場したい」という子ども達の要望と、小学生のうちに他のスポーツの子ども達と友達になって中学校でも一緒に剣道をして欲しいという指導者の願いから、道場連盟への入会を決めました。現在では、向笠剣道スポーツ少年団と西部剣道スポーツ少年団から数名の希望者が加わり、小学生15名と中学生14名と一緒に稽古に励んでいます。

稽古のほとんどは剣道の基礎作りと基本作りに時間をかけています。正しい足捌きが出来なければ正しい打ちが出来ないと考え、素振りと足捌きだけで30分以上。そして正しい

構えから正しい打ちを身体が覚え込むまで繰り返し行っていますので、稽古が面打ちだけで終わることも多々あります。子ども達にとってはつまらない稽古かも知れませんが、今は基本打ちが確実に出来ることを目標に指導しています。

一昔前、若狭町には7つの剣道スポーツ少年団がありました。剣道が盛んな町として、1つの学校に1つの剣道スポーツ少年団がありました。しかし近年の少子化と多くのスポーツ競技により選択肢が増えたことで、若狭町でも令和6年度は4つの剣道スポーツ少年団が活動が出来ない状況になりました。そのため若狭町では令和6年度より剣道スポーツ少年団を合併し新たな剣道スポーツ少年団となることに決まりました。

その名称が「福井三方道場」です。



剣誠館という道場名も併せて「福井三方道場」に変更することになりました。名称については子ども達から募集をし、投票して決定しました。これからは皆様にはお世話になることが多々あると思いますが、今後ともどうぞよろしくお願ひします。

令和6年度事業計画

期 日	曜 日	事 業 名	場 所	開 催 者	備 考
4 6	土	北信越合同稽古会	福井県	全剣連	県立武道館
6~7	土~日	第59回中央講習会	兵庫県	全剣連	神戸市
7	日	ねんりんピック・お通杯 予選会	県武道館	県剣連	午後
13	土	県中学校春季強化練習会	県武道館	県中体連	
14	日	剣道 伝達講習会	県武道館	県剣連	
20	土	春季高校選手権大会	敦賀市	県剣連・県高体連	敦賀市立体育館
21	日	第22回全日本選抜剣道八段優勝大会	愛知県	全剣連	名古屋市
21	日	剣道 形講習会・木刀講習会	県武道館	県剣連	
29	月・祝	第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会	大阪府	全剣連	大阪市
29	月・祝	剣道 六段審査会	京都府	全剣連	京都市
30	火	剣道 七段審査会	京都府	全剣連	京都市
5 1~2	水~木	剣道 八段審査会	京都府	全剣連	京都市
2~5	木~日	第120回全日本剣道演武大会	京都府	全剣連	京都市
3	金・祝	居合道 八段・称号(範士・教士・錬士)審査会	京都府	全剣連	京都市
6	月・祝	剣道 称号(範士・教士・錬士)審査会	京都府	全剣連	京都市
11	土	剣道 七段審査会	愛知県	全剣連	名古屋市
12	日	剣道 六段審査会	愛知県	全剣連	名古屋市
12	日	剣道 段位審査会	県武道館	県剣連	
12	日	居合道講習会	越前市武道館	県剣連	9:00~
14	火	理事会	県武道館	県剣連	会議室2
19	日	剣道 七・六段審査会	北海道	全剣連	
26	日	福井県剣道連盟 総会	福井市	県剣連	評議員(全理事出席)、各地区会長・理事長・事務局長会議
25~26	土~日	第16回女子剣道指導法講習会	静岡市	全剣連	
5/31~6/2	金~日	県高校春季総体	県武道館	県高体連	
6 1~2	土~日	剣道審判法東西研修会(東日本)	山梨県	全剣連	笛吹市
7~9	金~日	第62回中堅剣士講習会	奈良県	全剣連	奈良市
9	日	国体選考会	県武道館	県剣連	
9	日	第37回福井県居合道大会	越前市武道館	県剣連	
14~16	金~日	第62回北信越高校剣道大会	長野県	北信越高体連	
23	日	北陸地区国立大学体育大会剣道大会			福井大学文京キャンパス体育館
28	金	居合道 六・七段審査会	福岡県	全剣連	久留米市
29~30	土~日	居合道 中央・地区講習会(西)	福岡県	全剣連	久留米市
29~30	土~日	第58回全日本女子学生剣道選手権大会		全剣連後援	調布市
29~30	土~日	第72回全日本学生剣道選手権大会		全剣連後援	
7 4	木	理事会	県武道館	県剣連	19:00~
6~7	土~日	北陸地区高専体育大会剣道競技	越前市武道館	北信越高専	
7	日	第58回少年剣道錬成大会	県武道館	県剣連	
11~12	木~金	県中学校夏季競技大会 剣道競技	県武道館	県中体連	
14	日	県民スポーツ祭(高校)	県武道館	県スポ協・県剣連	
15	月・祝	第16回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会	東京都	全剣連	千代田区
20~21	日	剣道指導者育成東西研修会(東日本)	静岡県	全剣連	静岡市
20~21	土~日	居合道 中央・地区講習会(東)	宮城県	全剣連	
21	日	福井県知事杯・福井県剣道選手権大会	県武道館	県剣連	
28	日	剣道 形講習会・木刀講習会	敦賀市	県剣連	敦賀市総合運動公園体育館
27~28	土~日	令和6年度全日本少年少女武道錬成大会	東京都	全剣連共催	千代田区
8 3~6	土~火	第71回全国高等学校剣道大会	大分県	全国高体連	大分市
4	日	県民スポーツ祭(一般)	県武道館	県スポ協・県剣連	
6	火	第45回北信越中学校剣道大会	新潟県	北信越中体連	
10~11	土~日	剣道八段審査会	愛知県	全剣連	
11	日	第66回全国教職員剣道大会	茨城県	全学剣連	神栖市
12	月・祝	剣道段位審査会	敦賀市	県剣連	敦賀市総合運動公園体育館
18	日	第53回福井県少年少女剣道錬成武生大会	越前市	県剣連共催	
18~20	日~火	第54回全国中学剣道大会	新潟県	全国中体連	新潟市
24	土	剣道 七段審査会	宮城県	全剣連	
25	日	剣道 六段審査会	宮城県	全剣連	
25	日	北信越国民スポーツ大会	石川県	北信越国体事務局	
25	日	居合道伝達講習会	越前市武道館	県剣連	9:00~16:00
31	土	剣道 六段審査会	福岡県	全剣連	
7/4~7/7		世界剣道選手権大会	イタリア	FIK	ミラノ

令和6年度事業計画

期 日	曜 日	事 業 名	場 所	開 催 者	備 考
9	1	剣道 七段審査会	福岡県	全剣連	
	未確認	北信越学生剣道大会		北信越学生剣連	
	8	北信越合同稽古会	新潟県	全剣連	13:00~15:00 上越市
	15	第70回全日本東西対抗剣道大会	香川県	全剣連	
	15	第19回全日本都道府県対抗少年優勝大会	大阪府	大阪府剣連	大阪市
	15	福井県剣道大会(一般)	県武道館	県剣連	
	28~30	第78回国民スポーツ大会	佐賀県	日スポ協	神崎市中央公園体育館
10	6	剣道昇段審査研修会(四段以上)	県武道館	県剣連	午後のみ
	13	剣道形講習会・木刀講習会	県武道館	県剣連	
	16	理事会	県武道館	県剣連	19:00~
	18	県中学校秋季新人競技大会 剣道競技	敦賀市	県中体連	敦賀市民体育館
	18~20	第36回全国健康福祉祭剣道大会	鳥取県		米子市
	19~20	地域社会武道指導者研修会(審判法)	県武道館	県公武協	
	19	第59回全日本居合道大会	東京都	全剣連	足立区
	20	第23回宮本武蔵顕彰女子剣道大会	岡山県		
	26	県中学校秋季強化練習会	県武道館	県中体連	
	27	福井県実業団剣道大会	県武道館	県剣連	
11	3	第72回全日本剣道選手権大会	東京都	全剣連	
	3	第63回全日本女子剣道選手権大会	東京都	全剣連	
	未定	第72回全日本学生剣道優勝大会(団体戦)	大阪府	全剣連後援	
	3~4	近県中学生剣道錬成大会	若狭町	県中体連	名古屋市
	9	剣道七段審査会	愛知県	全剣連	名古屋市
	10	剣道六段審査会	愛知県	全剣連	
	未定	第43回全日本女子学生剣道優勝大会(団体戦)	春日井市	全剣連後援	
	14	剣道六段審査会	東京都	全剣連	八王子市
	15	剣道七段審査会	東京都	全剣連	八王子市
	15~16	県高校新人戦兼都道府県高校男子一次予選会	県武道館	県高体連	
	17	第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会	県武道館	県スポ少	
	23	第43回少年剣道敦賀大会	敦賀市		
	24	剣道段位審査会	県武道館	県剣連	9:00~
	26	剣道・居合道(教士・錬士)審査会	東京都	全剣連	
	26~27	剣道八段審査会	東京都	全剣連	千代田区
	30	居合道 六・七段審査会	東京都	全剣連	江戸川区
	11月予定	北信越合同稽古会	富山県	全剣連	13:00~16:00 富山市
12	8	第15回福井県少年剣道強化錬成会	県武道館	県剣連	
	14~15	ブロック別研修会(骨太)	石川県	全剣連	
1	5	剣道・居合道初稽古	県武道館	県剣連	
	11~12	第29回女子審判法講習会	姫路市	全剣連	
	18	福井県剣道大会(中学校)兼県中学校剣道冬季強化大会	県武道館	県剣連・県中体連	
	19	福井県剣道大会(高校)兼冬季高校選手権大会兼全国高校選抜大会予選会	県武道館	県剣連・県高体連	
	26	剣道 形講習会	県武道館	県剣連	
2	1~2	北信越高校剣道新人大会	富山県	北信越高体連	
	1	剣道 七段審査会	福岡県	全剣連	
	2	剣道 六段審査会	福岡県	全剣連	
	2	第19回福井県ジュニア育成強化剣道大会	県武道館	県剣連	9:00~
	11	剣道 七・六段審査会	沖縄県	全剣連	
	11	剣道段位審査会	越前市	県剣連	越前市体育館
	15	剣道 七段審査会	山梨県	全剣連	
	16	剣道 六段審査会	山梨県	全剣連	
	16	居合道合同稽古会	越前市武道館	県剣連	
	16	全日本都道府県対抗剣道優勝大会県予選会			
	16	全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会	県武道館	県剣連	終日
		合同稽古会			
3	2	居合 六・七段審査会	京都市	全剣連	
	6	理事会	県武道館	県剣連	19:00~
	16	評議員会	県武道館	県剣連	午後
	23	剣道昇段審査研修会(四段以上)	県武道館	県剣連	終日
	26~28	第34回全国高校剣道選抜大会	愛知県	全剣連	春日井市
	29~31	第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会	大分県	日スポ協	

剣道称号段位合格者

全剣連 剣道六段合格者

・令和6年2月18日(日) 於長野市
奥山 登(越前地区)
島田 奈美江(福井地区)

全剣連 居合道六段合格者

・令和5年12月10日(日) 於東京都
齋藤 佳男(福井地区)
・令和6年3月3日(日) 於京都市
鎌田 真之(越前地区)

県剣連 令和5年度

第4回剣道段位審査会

令和6年2月11日(日・祝)
於 福井県立武道館

【初段】 26名

鳥居 睦生 (三方中1年)
高橋 空杜 (松岡中1年)
安達 丈留 (明倫中1年)
奥出 大雅 (高志中1年)
寺前 秀朔 (明倫中1年)
土橋 斗羽 (芦原中1年)
竹内 智弥 (明倫中1年)
田島 零士 (朝日中2年)
宮崎 龍成 (芦原中2年)
笹原 恒生 (芦原中2年)
朝倉 陸 (福井高専1年)

【参段】 4名

寺川 大城 (敦賀高2年)
小不動 湧大 (敦賀比高2年)
山川 陽太朗 (敦賀高2年)
林 志穂 (啓新高3年)

【四段】 2名

大和 泰雅 (鹿屋体大2年)
日出嶋 浩士 (会社員)

【五段】 3名

佐々木 尚紀 (刑務官)
藤井 智宏 (自営業)
山口 陽子 (大学職員)

【貳段】 15名

中村 快 (三国中2年)
細田 宗一 (足羽第一中2年)
日高 宗一郎 (三国中2年)
山本 優心 (松陵中2年)
松井 光平 (森田中2年)
濱野 晃大 (鯖江中2年)
伊東 大貴 (丸岡南中2年)
脇本 煌己 (三国中3年)
田中 優心 (敦賀比高1年)
竹下 亮 (病院技士)
藤井 心翠 (中央中2年)
守村 彩葵 (中央中2年)
澤美 咲花 (中央中2年)
土屋 美貴 (美方高1年)
(会社役員)



私たちは「福井県の剣道」を応援しています



《福井県剣道連盟 賛助会員》

- | | |
|-------------------|-----------------|
| (株)マルツホールディングス 様 | 医療法人 保仁会泉ヶ丘病院 様 |
| (株) 法 美 社 様 | メディアボックス(株) 様 |
| 大 栄 電 設 工 業 (株) 様 | 千寿会医療福祉グループ 様 |
| 医療法人 相 木 病 院 様 | ノザキモーター 様 |
| (株) ア イ ビ ッ ク ス 様 | いづみ観光バス(株) 様 |
| カ ラ ヤ (株) 様 | |
| 衆議院議員 稲田朋美 様 | 参議院議員 山谷えり子 様 |
| 高 森 政 義 様 | 岩 崎 貞 夫 様 |
| 鶴 田 裕 一 様 | 卯 目 ひ ろ み 様 |
| 伊 藤 祐 一 郎 様 | |

(一財)福井県剣道連盟は、剣道連盟の活動にご理解とご協力をいただける個人・団体・企業様を募集しています。

- 年会費

個人会員	1口	10,000円
公益または公益に準じる事業を目的とする団体	1口	10,000円
企業等	1口	30,000円

- 特 典
 - ①当連盟の開催する大会の案内
 - ②当連盟のホームページへの掲載
 - ③当連盟の事業計画・収支予算・収支決算報告書の提供
 - ④当連盟の事業に対して意見を述べる
 - ⑤剣道だよりへの掲載
 - ⑥当連盟主催大会のプログラムへの掲載

■申し込み (一財)福井県剣道連盟事務局までご一報ください
 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B
 TEL・FAX：0776-28-6616 e-mail：fkikendo@herd.ocn.ne.jp

ペンリレー

女性剣士の部屋

福井市剣道連盟 田中更幸

家の前に少年剣道クラブの道場（警察署）があり、先に兄が通っていたことがきっかけで小学校3年生から続けています。小・中・高と続けましたが大した試合成績は残していません。中学校では県大会に出られるレベル。高校は兄を追って啓新高校に入りましたが、先輩・同期・後輩皆強い人ばかりで補欠で終わりました。そんな私ですが大学でも剣道を続けることになりました。

剣道するつもりもなく、ただ福井で進学できればと思っていた矢先、「道内先生が工大女子部つくるって。話聞かか？」と松永先生からお話を頂きました。道内先生との面談からの工大での稽古、入部が流れるように決まってきました。入学前の春合宿初日、女子は何人だろう？誰が来るのかな？とドキドキしていましたが、なんと私一人だけ。道内先生と私一人、それが福井工業大学剣道部女子の始まりでした。

道内先生との楽しくも厳しい稽古、とつても負けず嫌いな5人の女子後輩たち、最初は怖くて近寄れないと思っていた本当は根が優しい同期男子9人のおかげで、女子部創部4年目にして全日本女子学生剣道優勝大会に出場することが出来ました。高校時代の私を知る人は全国大会に出ると聞いて驚いたと思います。道内先生との出会いがまさに私の剣道人生の転機でした。私を工大剣道部に拾っていただきありがとうございます。

私は何事も続けていたからこそ巡ってくるチャンスが

あると思います。すごい技も無いし、個人ですごい実績も私にはありません。ですが、諦めず続けていたからこそ全国大会に出場することが出来ました。有難いことに今年も都道府県対抗に出場します。続けていたからこそ出場のチャンス！恩師の道内先生と一緒に出場できる！試合に向け稽古するぞ！と意気込んでいますが、仕事と稽古時間の折り合いが付きにくく、先週は何回も稽古行けたのに、今週は全く行けなかった、ということがあります。社会人になって約10年、まだまだ時間の使い方が下手くそだなと感じています。稽古できる限られた貴重な時間を大切に使い、今年こそはチームの足を引っ張らないよう頑張ります。



【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B
 メールアドレス fkikendo@herb.ocn.ne.jp TEL・FAX(0776)28-6616